

一般社団法人 千葉県理学療法士会 NEWS



2023年10月
第230号

もくじ

報 告	1
各部局士会活動案内・報告	7
お知らせ	13
編集後記	15



URL : <http://www.chiba-pt.org/>

県士会ニュース代表メールアドレス : t.kouketsu@asunarogroup.jp

◆ ニュース原稿メ切 ◆

No.231 12月号 (11月下旬～12月上旬着) メ切 10月31日	No.234 6月号 (5月下旬～6月上旬着) メ切 4月30日
No.232 2月号 (1月下旬～2月上旬着) メ切 12月31日	No.235 8月号 (7月下旬～8月上旬着) メ切 6月30日
No.233 4月号 (3月下旬～4月上旬着) メ切 2月28日	No.236 10月号 (9月下旬～10月上旬着) メ切 8月31日

❖報 告❖

☑会長再任のご挨拶

●そして、来年の関東甲信越ブロック理学療法士学会



一般社団法人 千葉県理学療法士会
会長 田中康之

皆様、こんにちは。

8月発行の本誌では5月に開催された県士会創立50周年記念行事に関する記事を掲載していただきました。したがって、6月の定時総会で改選が承認された新役員・新体制のことについてご案内が遅くなってしまいました。申し訳ございません。

私は改めて会長を拝命いたしました。今期で6期目、全うすると12年となります。長すぎる！と仰る方もいらっしゃると思います。正直、私も悩みました。老害になるのではないかと。

この辺りの熱い思い、そして今期の方向性については県士会ホームページの「千葉県士会について」の中にあります「会長挨拶」に書かせていただいております。是非ご覧いただければと思います。

今期もよろしくお願いいたします。

さて、今回は大切なお知らせです。

令和6年(2024年)10月5日(土)、6日(日)に幕張メッセにて「第43回 日本理学療法士協会関東甲信越ブロック理学療法士学会」(以下:関ブロ)が開催されます。今回は千葉県が担当です。

今回、学会長を私が務めさせていただくこととなりました。よろしくお願いいたします。

また、同日に第30回千葉県理学療法士会学術大会も県士会理事であります小林好信氏を大会長として開催いたします。

まだ実行委員会の中で詰めておりませんが、今回の関ブロのテーマは仮ですが「話そう！理学療法」にしたいと考えております(まだ変わるかもしれません)。

新型コロナウイルスの影響で、対面活動が難しかった3年間。多分、皆さんも自分たちが取り組んできた日々の臨床活動・研究活動について、いろいろな人たちと議論する機会が激減してしまったと思うのです。そんな鬱憤を解消すべく、とにかく対面で発表して議論する機会を増やしたい。そんな思いで学会を企画したいと考えています。

したがって！皆さんからの一般演題が命！今回は、学会の原点に戻り講演等は最低限の件数として、徹底して一般演題で議論する時間を増やしたいと考えております。ポスター発表を中心にその前で侃々諤々議論している姿が会場のあちらこちらに見られる学会になればと思っています。

経験が少ない会員、新型コロナウイルスの影響でWEB発表しかしたことが無い会員の皆さん、Welcomeです。まだ1年以上あります。是非チャレンジしてください。

そして、ベテランの皆さん、研究歴豊富な皆さんも是非お願いします。関ブロなんか…と思わず、是非お願いします。ベテランの方々が行う濃厚な議論は、若い人たちにとっても最高の学びの場になるはずです。業界全体を盛り上げるためにも是非お願いします。

詳細は追ってご案内いたしますが、是非皆さん！今から一般演題をご用意ください。

よろしくお願いいたします。

◻新副会長就任 挨拶

●副会長就任にあたって



一般社団法人 千葉県理学療法士会
副会長 **小川 明宏**
(東邦大学医療センター佐倉病院)

この度、千葉県理学療法士会の副会長を拝命いたしました東邦大学医療センター佐倉病院の小川明宏と申します。就任にあたって自己紹介と抱負を簡単に述べさせていただきます。

私は千葉県に生まれ、千葉県で育ちました。理学療法士の養成校も成田市の藤リハビリテーション学院で、すべての臨床実習を千葉県内の施設で学ばせていただきました(問題児だったために、いつでも先生方が駆けつけることができる様に配置されたのでしょうか)。卒業後も千葉県内で就職して早20数年、そのため今でも当時お世話になった実習施設の先生方や学生時代の先輩・同級生・後輩にお会いする機会があります。特に県士会の活動をするようになってから、その機会は非常に多くなりました(多くの方々には真面目そうに県士会活動に関わっている私をみて不思議そうな顔をされますが)。このように多くの方々との縁が成長に繋がり、県士会活動に関わるきっかけとなり、今の私の理学療法士としての在り方を創っているように思います。

理事としては4期目となり、事務局、公益事業局、職能局と様々な局の活動に関わり、今期は公益事業局の担当副会長となりました。私の県士会活動への思いとしては、「千葉県に恩返しをしたい」などと大それたことを言うわけではありませんが、私自身が体験し感じてきたことを県士会の活動に繋げることで、少しでも多くの会員の皆さんが繋がるきっかけにできればと考えております。そして中堅世代の代表として、千葉県の理学療法士の活躍の場の拡大や学術的な向上、そして県民に対する公益活動のサポートが少しでもできればと考えております。「やっぱり県士会いいね。」「理学療法士って素晴らしいね。」と思ってもらえるよう副会長として励んでまいりますので、皆さんも一緒により良い千葉県理学療法士会を創っていきましょう。

◻新理事就任 挨拶

●理事就任のご挨拶



一般社団法人 千葉県理学療法士会
理事 **大住 崇之**
(医療法人社団松恵会けやきトータルクリニック)

この度、千葉県理学療法士会の理事に就任いたしました、医療法人社団松恵会けやきトータルクリニックの大住崇之と申します。千葉県理学療法士会のため、会員の皆様のため、理事として尽力していきたくと思います。

今までの県士会での活動としては、代議員、東葛北部ブロック運営、第24回千葉県理学療法士会事務局長等を行わせていただきました。県士会活動以外では松戸市リハビリテーション連絡会の運営に携わり、地域ケア会議など地域での活動を行ってきました。様々な活動のなかで、人との繋がりや「縁」を強く感じ、様々な人に助けられてきたことを実感しております。

私事ですが、今年で理学療法士資格を取得して20数年が経過しました。母校の国際医療福祉大学では、とても優秀とは言えない学生時代を過ごしましたが、先生方のご尽力で卒業後は大学病院へと就職し、優秀な上司や同期の影響を受け、臨床・教育・研究と人生で一番勉強をした気がします。この時の「縁」がなければ今の自分はいないかもしれません。その後、数年間の専門学校勤務では学生教育に取り組みました。その職場でも上司に恵まれ、学生教育とは？ということを一から学ばせていただきました。また、その時の教え子たちが、今は現職場で同僚となり働いてくれており、それについては感謝しかありません。

これまでも、今もいろいろな方と出会い、助けていただくなかで、人の繋がり「縁」の大切さを日々感じております。

私が千葉県理学療法士会理事として、会員の皆様にできることはわずかかもしれませんが、今まで活動してきたなかで感じた人との繋がり「縁」というものを千葉県理学療法士会で皆様に感じていただけるよう理事として活動をしていきたいと思っております。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

●理事就任のご挨拶

一般社団法人 千葉県理学療法士会 理事
公益事業局 局長 **川村 雄輔**
(季美の森リハビリテーション病院)



この度、千葉県理学療法士会理事に新任いたしました川村雄輔と申します。私は現在、季美の森リハビリテーション病院にて通所リハビリテーション事業を担当しております。並行して『地域密着』を理念としている職場ですので、周辺市町村との協力の元、介護予防事業等のお手伝いをさせていただいております。また、2020年より山武長生夷隅ブロックにおいて学術部と公益事業部としても活動させていただいております。

県士会活動を始めた理由は、病院やクリニックの中で仕事をしているだけでは目の前の患者さんしかよくできないと感じたことがきっかけになります。そのような考えを持っている中で病院外に出ているいろいろな人に会う機会が増えていき、その中の一つで千葉県理学療法士会山武長生夷隅ブロック活動の話を目にする機会があり、私でも役に立つことがあるのであればと参加させていただく事となりました。私の目標としては『地域をもっと良くしたい』『社会をもっと良くしたい』という考えの元、活動しています。その為に理学療法士として何ができるのかという事を意識しながら日々を送っています。しかしながら、職場やブロック活動での経験から一人では限界があり、職場やブロックでできることも限界があると感じています。そのことから今必要なのは一人でも多い仲間づくりだと痛感しています。今回、私は公益事業局の配属となりました。公益事業局の各部署はすでに様々な事業に協力しています。仲間づくりという観点からも少しでも多くの情報発信を行い、公益事業に資する人のネットワークづくりや興味が湧いて参加したいと思った人に対する受け入れ間口の広さの整備等に取り組んでいければと考えています。まだまだ若輩の身ではありますが、会員の皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

●理事就任のご挨拶



一般社団法人 千葉県理学療法士会
理事 竹内 真太
(国際医療福祉大学成田保健医療学部理学療法学科)

千葉県理学療法士会会員の皆様、いつも大変お世話になっております。この度、千葉県理学療法士会の理事を拝命しました国際医療福祉大学成田保健医療学部理学療法学科の竹内真太と申します。私はこれまで臨床実習指導者講習会検討委員会の委員として千葉県理学療法士会の活動に携わらせていただきました。今後は理事として、生涯学習局の局次長および卒前卒後教育連携推進委員会の委員長を務めさせていただきます。生涯学習局は、これまでの学術局活動の中から生涯学習に関する部分を独立させた新設局です。また卒前卒後教育連携推進委員会は、臨床実習指導者講習会検討委員会と養成校ネットワーク推進委員会の機能を統合し、卒前卒後のシームレスな生涯学習環境を構築することを目的に新設された委員会です。卒前卒後教育連携推進委員会は生涯学習局に紐づくように位置づけられ、活動内容は県内養成校および千葉県理学療法士会が連携して対応すべき臨床教育にかかる課題解決としています。皆様ご存じのように、理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の改正により臨床実習の重要性はますます大きくなり、新生涯学習システムへの移行も伴って臨床現場と教育現場の連携は更なる強化が求められています。生涯学習局および卒前卒後教育連携推進委員会での活動を通じて、上記の課題を解決し、会員の皆様の生涯学習に資することができるよう努めたいと考えております。今後は皆様のご協力を賜ることも多々あるかと思いますが、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

●理事就任のご挨拶



一般社団法人 千葉県理学療法士会
理事 深田 亮
(千葉大学医学部附属病院)

この度、千葉県理学療法士会の理事を拝命しました千葉大学医学部附属病院の深田亮と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

田中会長より「次世代に繋ぐための地ならし」と今年度の方向性を示していただきました。私は現在35歳であり、理事のなかで最年少であります。そのため、若手や中堅の方々と適度な距離間隔で情報交換を行い、千葉県士会活動に興味を持ってもらうだけでなく、より積極的に参加し引っ張っていきたく思っていただけのような活動をしていきたいと思っております。

私は今期、公益事業局次長として活動してまいります。公益事業局は、千葉県民および市民に対して公益事業や社会貢献事業推進を目的とした活動を推進している局となります。本局は、障がい者スポーツ支援部、スポーツ支援部、介護予防推進部、健康増進支援部、障がい児・者支援部、在宅医療・介護支援部の6つの部にて構成されております。お恥ずかしながら私自身も今まで各部の活動を詳細に知る機会がありませんでしたが、各部とも積極的に活動しております。是非、会員の皆様にはこの6つの部の活動に参加したいと思っていただけ

に少しでも貢献できるようにしていきたいと存じます。今後は皆様のご協力を賜ることも多々あるかと思いますが、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

来年は第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会が千葉で開催されます。学術活動はエビデンスベースの実践、専門家としての信頼性などの発展において必要不可欠であります。是非、日々の日常診療における臨床疑問を発表していただき、理学療法学の発展に寄与していただければと思います。

●理事就任のご挨拶

一般社団法人 千葉県理学療法士会
理事 森下 勝行
(城西国際大学大学院健康科学研究科)



このたび、一般社団法人千葉県理学療法士会理事に就任いたしました城西国際大学大学院健康科学研究科の森下勝行（モリシタ カツユキ）と申します。千葉県理学療法士会では、学術局次長、研究支援委員会委員長を拝命いたしました。自己紹介ですが、私はこれまでの理学療法士としての約20年間のキャリアにおいて、病院、クリニック、専門学校、大学、大学院において臨床・教育・研究に携わってまいりました。その傍、道府県士会（北海道・福島・京都・千葉）、日本理学療法学会連合の常設委員会、学会、研究会などで、会員・委員・代議員・理事、または学術誌の編集委員長や編集・査読委員として多岐にわたる活動に従事しておりました。これらの活動から得た経験を、是非とも千葉県理学療法士会の活動に活かしていきたいと思っております。

具体的には、所属する学術局研究支援委員会の取り組みとして、第一に、会員のさらなる研究マインド・研究力の向上を目的とした研究支援セミナーを引き継がせていただきます。内容は、ビギナーからベテランまで幅広く学べるコンテンツとし、「研究テーマ・研究計画の立案」、「学会抄録・プレゼンテーション・論文の作成」、「研究費・助成金の獲得」、「仕事・研究・プライベートを両立するためのタイムマネジメント方法」など、現在開講されているセミナーを中心にさらにブラッシュアップしていきたいと思っております。第二に、会員の積極的な研究活動をサポートすべく、研究者番号を持たない方を対象とした「学術研究助成」の公募を行います。会員の研究活動を研究費の助成という形でバックアップさせていただきます。また、会員の研究に関する課題・ニーズ調査や、さらなる発展的事業の企画にもチャレンジしていきたいと考えております。

今後、会員の皆様とともに千葉県の学術を盛り上げていければ幸甚に存じます。ご指導・ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



❖各部局士会活動案内・報告❖

📌生涯学習局 報告

●【生涯学習局について】

生涯学習局 局長 小林 好信

6月の総会にて正式に組織改編が認められ、学術局から分かれる形で生涯学習局が新設されました。生涯学習局は前期研修部、後期研修部、企画研修部の3つの部で構成され、登録理学療法士取得に向けた履修促進や登録理学療法士の更新研修会の企画・運営を行っています。2022年より開始された生涯学習制度に対応すべく、組織の体制を整え（2023年8月現在、前期研修部の部長は検討中）、会員の皆さまの登録理学療法士の取得や更新を支援できるよう尽力してまいります。皆さまも協会マイページにて、自らの履修状況をご確認いただきますようお願い申し上げます。特に、経験年数が5年以上で登録理学療法士を未取得の会員が多くいらっしゃることから、早めの単位履修を推奨いたします。

【卒前卒後教育連携推進委員会について】

生涯学習局 局次長

卒前卒後教育連携推進委員長 竹内 真太

6月の総会により組織改編が行われ、生涯学習局に紐づく形で卒前卒後教育連携推進委員会が新設されました。この委員会は、これまで活動していた養成校ネットワーク推進委員会と臨床実習指導者講習会検討委員会の機能を統合し、卒前卒後のシームレスな生涯学習環境を構築することを目的として発足しました。指定規則改正によって臨床実習の形は大きく変わり、卒前から卒後へと生涯学習を継続する基盤が構築されつつあります。このことを臨床現場や学校養成施設へ普及啓発し、連携を図っていくことで、会員の皆様はもちろん、これから会員となる学校養成施設の学生達の生涯学習を支援していきたいと思っております。

【前期研修部より】

座学は履修済で実地研修が修了していない会員が大多数いらっしゃいます。実地研修を進めていただきながら、後期研修の履修を行うようお願いいたします。

【後期研修部について】

後期研修部 部長 池田 一樹

後期研修部は、登録理学療法士取得に向けた後期研修の履修を促進するための部署として新設されました。今年度は、士会主催症例検討会および会員所属施設主催症例検討会（士会「承認」症例検討会）の整備を中心に進めてまいります。後期研修対象の方で、士会主催症例検討会にて発表を希望される方は、県士会ホームページをご確認のうえぜひ申し込みください。

【企画研修部について】

企画研修部 部長 室井 大佑

企画研修部は、これまでの企画運営部から名称が変更され、登録理学療法士や認定・専門理学療法士の更新研修会を管理運営する部署となっております。多くの会員が5年後の更新がスムーズに行くようにサポートしていければと思っております。更新ポイントは基本的に、オンラインや自施設、ブロック単位の研修会で取得が可能ですが、県士会としても魅力のある更新講習会を企画していきたいと思っております。

📌研究支援委員会 報告

●【2023年度学術研究助成・研究支援セミナーについて】

研究支援委員会 委員長 森下 勝行

1. 学術研究助成の募集について

研究支援委員会では、2023年度より研究に関心がある県士会員を対象に研究助成事業を開始いたします。下記、千葉県理学療法士会ホームページに記載されている「2023年千葉県理学療法士会研究助成の募集について」のご案内、ならびに「学術研究助成事業規定」等の書類をご確認の上、研究支援委員会までご申請ください。皆様のご応募をお待ちしております。



【千葉県理学療法士会ホームページ】

<http://chiba-pt.or.jp/academy/pg4162995.html>



- ・ 申請書類提出期間：2023年8月9日（水）～9月30日（土）（期日厳守）
- ・ 提出先：千葉県理学療法士会 研究支援委員会委員長 森下勝行
- メールアドレス：kenkyu.sienbu@gmail.com

2. 研究支援セミナーのご案内

県士会員を対象に研究活動に役立つセミナーを企画しています。既に大学院（進学）に関する座談会やPTの臨床力を高める研究法入門、タイムマネジメントのコツなどを開催しましたが、非常に密な研修ができ、盛況をいただきました。今後は、抄録作成やプレゼンテーションの極意、研究費・助成金の獲得、採用に導く論文作成などのセミナーも開催していく予定です。研究のいろは、ブラッシュアップにぜひセミナーをご利用ください。セミナー案内は、県士会ホームページ等を適宜ご確認ください（URL・QRコードは学術研究助成の案内と同様です）。皆様のご参加をお待ちしております。

☒障がい者スポーツ支援部 報告

●スポーツ現場サポートスタッフ養成セミナー開催報告

障がい者スポーツ支援部
部長 福田 大輝

令和5年6月18日（日）千葉県立保健医療大学（仁戸名キャンパス）にてスポーツ現場サポートスタッフ養成セミナーを開催しました。

このセミナーは千葉県理学療法士会へ派遣依頼されたスポーツ現場での活動（高校野球や障害者スポーツ大会等のコンディショニングサポート活動）に参加するために必要なセミナーとなっております。

特別講師に岡田亨先生（船橋整形外科病院 地域医療推進室長）をお招きして「スポーツ現場での心得」についてご講義いただきました。



その後は、スポーツ支援部・障がい者スポーツ支援部の部員によるサポート事業の紹介や、スポーツ現場での対応や注意点として、一次救命処置・頭頸部外傷・出血対応・熱中症の講義をそれぞれ行いました。また実技として搬送方法や膝関節と足関節のテーピングも行いました。



参加者は32名と定員を超える参加をいただき、セミナー終了後には参加者へ修了証を発行しております。今後、県士会へ派遣依頼があった際にはセミナー修了者へ連絡が届きますので、是非サポート活動にご参加いただければと思います。

また応募開始をしてからすぐに定員となってしまい、早期に募集を締め切らせていただきました。参加を希望していたが、応募ができなかったという声も届いており、大変申し訳なく思っております。今後もセミナーは開催予定ですので、県士会ホームページや県士会ニュースなどで情報をチェックして、次回は是非ともご参加ください。



☒スポーツ支援部 報告

スポーツ支援部
部長 大山 隆 人

令和5年度の第105回全国高校野球選手権記念千葉大会にてサポートをおこなってまいりましたので、活動の様子をご報告いたします。

サポート日程としては、7/21・22（準々決勝：千葉県総合スポーツセンター野球場・ZOZOマリン）、7/25（準決勝：ZOZOマリン）、7/27（決勝：ZOZOマリン）の4日間で、のべ14名の県士会員を派遣し選手・審判・観客対応等実施しました。

天候にも恵まれ、雨天順延などもなかったですが、真夏の暑い中での大会となり、対応としては熱中症の対応が多かった大会でした。対応した県士会員においては、部で開催しているサポートスタッフ養成セミナーにおいても、熱中症対応などを学んでおり、千葉県士会としてのサポート資格を取得していただいております。また資格取得者においては、SNSを通してブ

ラッシュアップセミナー動画を配信し、こちらでも熱中症を始め緊急時の対応を学んで、大会に臨んでいただいております。

活動内容は救護所において、医師・看護師・救急隊とも連携をし、熱中症や外傷の処置などの対応を行いました。また、観客席などを巡回して競技中の事故や体調不良者がいないかなど見回りも行っています。熱中症や怪我を始め、大きな事故等なく無事に活動を終えることができました。

来年度以降も、安全で安心してもらえるサポートを実施していけるように、セミナーなども開催していく予定です。一緒に活動をしていきたいなどあれば、サポートスタッフ養成セミナーの受講も宜しくお願いたします。

この場を借りて、サポートに参加していただいた県士会員スタッフの皆様、暑い中ありがとうございました。

☒災害対策委員会 報告

●千葉県理学療法士会 BCPセミナーのご報告

千葉県理学療法士会 災害対策委員会
外 口 徳 章

令和5年6月29日（水）18時30分よりオンラインにてBCPセミナーを開催いたしました。講師には厚生労働省BCP研究班、一般社団法人コミュニティヘルス研究機構代表の山岸暁美先生をお迎えし、BCPと災害対策マニュアルの違いなどの基礎的な内容から、BCPの考え方、平時に準備すること、BCPのテンプレートを使った作成例など、分かりやすくお話いただきました。

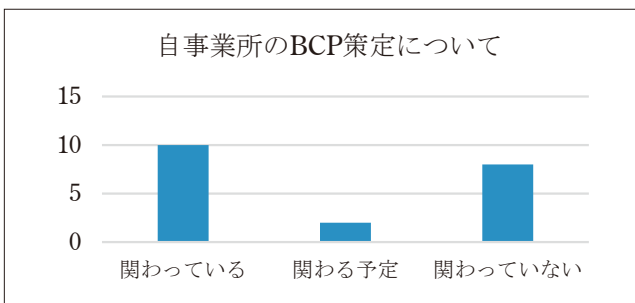
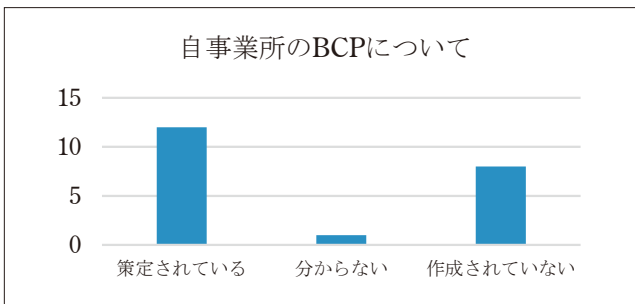
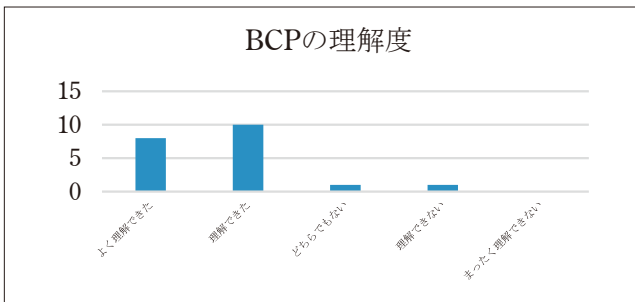
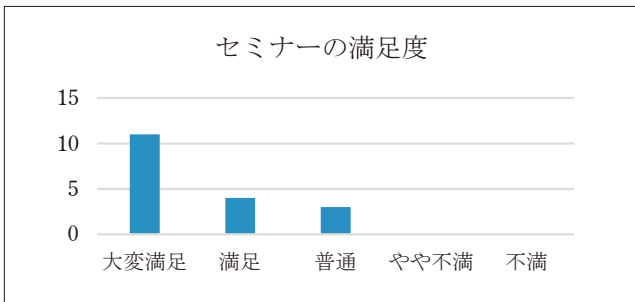
今まで災害種別ごとに作成すると捉えられがちだったBCPですが、原因は何か…は問わないものであり、オールハザードアプローチとして一本化で考えることが重要であるということでした。また、ヘルスケア領域のBCPは自事業所を対象とした「機関型BCP」、地域の同業・類似事業者間の連携による「連携型BCP」、保健医療福祉の多職種の連携により地域住民のいのち、健康、暮らしを守る「地域BCP」と分類することができ、自事業所だけでなく広い視点を持って検討しておく必要があるということでした。

また、ご講演後には当士会の田中会長より、千葉JRATの説明と有事の際にリハ専門職が避難所などで

どのように貢献するのか…をお話いただき、機関型BCPから地域BCPまで幅広く理解を深めることができました。

2024年4月までに自事業所のBCP策定、研修、訓練を実施するよう義務付けられておりますが、まずは、作ることが目的のBCPではなく、有事の際にしっかり動ける自事業所のBCPを作成していかなければならないと改めて感じました。そして、いずれは連携型BCP、地域BCPへと繋げていけたらと思います。

以下はセミナー参加者の皆さまからのアンケート結果となります。頂いたご意見も参考にしながら、今後とも委員会として活動を継続していきます。



※災害対策委員会では『災害に備えてリハ専門職が平時からできることに関するアンケート』を実施しております。

ぜひ、ご回答ください！



◆印旛ブロック 報告

印旛ブロック長 豊岡 毅

①今年度の活動予定について

印旛ブロックでは、登録理学療法士に係わる更新研修会および症例検討会をオンラインで企画しております。内容は、いずれも数少ない内部障害です。皆様のご参加をお待ちしております。なお、下記は仮の予定となっているため、詳細は県士会ホームページをご覧ください。

令和5年11月25日(土) 13時00分～16時10分

更新研修会Ⅶ(内部障害)

令和6年1月26日(金) 19時00分～20時50分

症例検討会Ⅹ(内部障害)

②メーリングリストについて

印旛ブロックでは上記を含め様々な情報をメールで配信しております。印旛ブロック所属施設の会員の方は是非以下のQRコードからご登録ください。また今年度から入職された方や、御職場にて登録されていないスタッフ様がおられましたら、登録を促させていただきますと幸甚です。

Mail to: nakamurak@naoso.com



◆第29回千葉県理学療法学会関連報告③

広報局長 纈 纈 琢 磨

第29回千葉県理学療法学会

■テーマ：点から線へ ～存在の再確認～

■会期：2024年3月3日(日)

■会場：国際医療福祉大学 成田キャンパス

■大会長：宮内 守

(イムス佐原リハビリテーション病院)

■準備委員長：横谷 浩士 (国保旭中央病院)

■開催方式：ハイブリッド開催 (対面発表・リモート発表・オンデマンド配信予定)

■基調講演：「(仮) リハビリテーションの真意」
吉尾 雅春 氏

(千里リハビリテーション病院副院長)

■第29回千葉県理学療法学会HP 二次元コード



●学術局長 挨拶

3月3日は千葉県理学療法学会大会です！

学術局長 菅 谷 繁 喜
(すこやかリハビリケアセンター)

この度、第29回千葉県理学療法学会大会にて学術局長を拝命しました、香取海匝ブロック すこやかリハビリケアセンターの菅谷です。学会大会の運営側となり、いろいろな先生方とお仕事をさせていただくことは大変貴重な経験です。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今大会は「点から線へ ～存在の再確認～」というテーマです。

私は老健勤務のPTです。最近の急性期、回復期ではどんな医療やリハビリを提供しているか？老健などの介護保険領域はなにをすべきか？と気になることがあります。それぞれの役割を知ることで、自分自身の役割を改めて認識できると感じます。今大会の中には、そのヒントや答えがあると私は感じています。

皆様ひとりひとりが、点と点を結ぶ線を導き出せるような学会大会の開催に向けて、準備委員会一同、準備を進めさせていただきます。

前回大会同様に、対面とオンライン開催のハイブリッド形式での開催となります。個人的には、この数年でオンライン形式の学会大会にもだいぶ慣れ、オンライン形式をあえて選ぶことも多くなりました。一方で対面形式を再開する団体も昨年あたりから増えてきています。対面ならではの賑やかな雰囲気、会場で出会った先生方との交流など、とても高揚感を感じま

す。皆さまの事情に合わせた参加方法が選ぶことができます。準備委員会一同、皆様方のご参加、心よりお待ちしております。

📍一般社団法人千葉県理学療法士会

●令和5年度 第4回理事会 議事録

日 時：令和5年6月25日（日）9時30分～9時45分

場 所：千葉県立保健医療大学幕張キャンパス中講義室

出席者：〈理 事〉田中康之、薄 直宏、竹内弥彦
高橋 聡、児玉美香、藤井 顕
小川明宏、高杉 潤、桑江 豊
松田 徹、山岡郁子、中村亮太
三和真人、外口徳章、小林好信
松川基宏、渡辺政基、藤川孝彦
森田悠介、西田裕介

〈監 事〉宮前信彦、吉田久雄、西山晴彦

〈委 任 状〉榎尾英之、草木雄二

〈欠 席〉

〈委 員 長〉内村 元

〈次期理事〉大住崇之、川村雄輔、森下勝行
深田 亮、竹内真太

〈事 務 局〉奥村龍之

〈書 記〉奥村龍之、黒川 諒

1 議事

1) 第7回代議員総会議案、進行について

代議員総会における議案について確認された。

- ・第1号議案 令和4年度事業・収支決算報告
- ・第2号議案 役員を選任の件
- ・第3号議案 監事推薦・承認の件
- ・報 告 令和4年度監査報告
- ・報 告 令和5年度事業計画・予算報告

2) 議長団の承認（執行部案）

議 長：小串 健志（新八千代病院）

副議長：保科 憲幸（八千代リハビリテーション病院）

次回、令和5年度第5回理事会

日時：令和5年6月25日（日）

会場：千葉県立保健医療大学幕張キャンパス中講義室
以上

●令和5年度 第5回理事会 議事録

日時：令和5年6月25日（日）11時20分～11時30分

場所：千葉県立保健医療大学幕張キャンパス中講義室

出席者：〈理事〉田中康之、薄直宏、竹内弥彦
高橋 聡、藤井 顕、小川明宏
高杉 潤、桑江 豊、松田 徹
中村亮太、三和真人、小林好信
渡辺政基、森田悠介、大住崇之
川村雄輔、森下勝行、深田 亮
竹内真太

〈監事〉西山晴彦

〈相談役〉宮前信彦、吉田久雄

〈委任状〉

〈欠席〉

〈委員長〉内村 元

〈事務局〉奥村龍之

〈書記〉奥村龍之、黒川 諒

1 議事

1) 新役員の選出について

会長互選に関し、現行執行部に一任され、田中康之氏が立候補・承認された。

副会長に関し、会長より、薄直宏氏、竹内弥彦氏、高橋聡氏、小川明宏氏が指名・承認された。

次回、令和5年度第6回理事会

日時：令和5年6月25日（日）

会場：千葉県立保健医療大学幕張キャンパス中講義室
以上

●令和5年度 第6回理事会 議事録

日時：令和5年6月25日（日）13時15分～15時00分

場所：千葉県立保健医療大学幕張キャンパス中講義室

出席者：〈理事〉田中康之、薄直宏、竹内弥彦
高橋 聡、藤井 顕、小川明宏
高杉 潤、桑江 豊、松田 徹
中村亮太、三和真人、小林好信
渡辺政基、森田悠介、大住崇之
川村雄輔、森下勝行、深田 亮
竹内真太

〈監事〉西山晴彦、児玉美香、松川基宏

〈相談役〉

〈委任状〉

〈欠席〉

〈委員長〉内村 元

〈事務局〉奥村龍之

〈書記〉奥村龍之、黒川 諒

議事に先立ち、各理事、監事、委員長より自己紹介が行われた。

1 議事

1) 今期の組織体制について

会長より、今期の組織体制（各局、委員会）【案】について説明された。

各理事は、担当に関して意見・要望がある場合、6月28日（水）までに会長へ申し出をすること。

会長は、6月30日（金）までに各理事からの意見・要望を副会長、事務局長と共有し、協議後、組織体制【案】（組織図含め）を各理事に示すこと。

各理事は、担当となった局、委員会などにおいて、その采配で局、委員会付きの会員を置くことができる。

2) 理事会の運営方法について

理事会開催日時は、前期同様、第二金曜日19時からとする。

基本はWEB開催とするが、ハイブリッド開催も検討する。

コロナ禍前に開催をしていた拡大理事会についても再開を検討するが、会場などについて、開催方法も含め、事務局で詰めること。

次回、令和5年度第7回理事会

日時：令和5年8月（※日程は調整中）

会場：WEB

※7月は理事会を開催せず、各局、委員会における引継ぎ等を行うこと。

以上



❖お知らせ❖

🗨千葉県理学療法士会表彰式表彰者のご紹介

表彰委員会委員長 藤 井 顕

令和5年6月25日千葉県理学療法士会代議員総会開催前に、表彰式を執り行いました。

受賞者された皆様を紹介いたします。

おめでとうございます

祝 千葉県理学療法士会 永年勤続表彰



令和4年度千葉県理学療法士会永年勤続表彰者をご紹介申し上げます。永年勤続賞は、会員歴30年目以上を有し、理学療法の発展に大きく寄与された32名の方が表彰されました。

受賞されました皆様方のご功績に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。

永年勤続表彰（敬称略）

杉山 正樹、高橋 浩樹、高橋 幸枝、木村 直子、天田 裕子、村田 量優、佐々木 禎、御園 靖子、齋藤 義雄、石井 和人、石黒 友康、宇都宮 雅博、横地 正裕、高杉 潤、河辺 信秀、田川 秀明、安山 一郎、富樫 正幸、総山 佳代、磯野 幸恵、八木 輝彦、齋藤 正美、山田 紀子、林 裕美、ハリソン 由美子、坂本 里奈、津曲 良子、関 敏樹、福島 京子、松本 芳和、岩永 竜也、澤本 丈弥

おめでとうございます

祝 千葉県理学療法士会 感謝状表彰

感謝状は第28回千葉県理学療法学会を担当され

た2名が表彰されました。

受賞されました皆様方のご功績に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。

感謝状表彰（敬称略）

松田 徹（学術大会大会長）

小林 好信（学術大会準備委員長）



おめでとうございます

祝 千葉県理学療法士会 特別功労賞表彰

千葉県理学療法士会理事、委員長を通算10年以上にわたり従事し、県士会の発展、普及に寄与し、格段の功績のあった3名の会員が表彰されました。

受賞されました皆様方のご功績に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。

特別功労賞表彰（敬称略）

内村 元

竹内 弥彦

薄 直宏



おめでとうございます
祝 千葉県理学療法士会 功労賞表彰

千葉県理学療法士会理事を通算4年以上にわたり従事し、理学療法活動に格段に貢献のあった7名の会員が表彰されました。

受賞されました皆様方のこれまでのご功績に心から敬意を表しお祝いを申し上げます。

功労賞表彰（敬称略）

三和 真人
山岡 郁子
高杉 潤
齋藤 義雄
岡田 亨
藤川 孝彦
上田 知成



【優秀賞】

また、新たな会員を迎えるべく、優秀賞は養成校卒業生13名の方が表彰されました。

優秀賞受賞（敬称略）

小澤 茉依（植草学園大学）
金澤 ひかる（国際医療福祉専門学校）
阿路 紗耶花（国際医療福祉大学）
双川 周美（城西国際大学）
曾根 彩加（千葉医療福祉専門学校）
茶谷 芽依（千葉・柏リハビリテーション学院）
山村 知宙（千葉県立保健医療大学）
結城 百佳（帝京平成大学）
池田 遥介（東都大学）
大網 莉乃（藤リハビリテーション学院）
内山 雄貴（八千代リハビリテーション学院）
岡本 陽介（八千代リハビリテーション学院）
向後 明輝（了徳寺大学）



◆ 編集後記 ◆

●千葉県理学療法士会

ニュース編集部 部長 纈 纈 琢 磨

まだまだ暑い日が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ニュース編集部 部長の纈纈です。会員の皆さま、いつも県士会ニュースをご覧いただきありがとうございます。

さて、今回は巻頭から田中会頭の再任のご挨拶と新副会長・新理事の就任のご挨拶を掲載させていただきました。

先日の千葉県理学療法士会役員選挙において長年県士会で活躍された先生方が役員を退かれる中、新たに千葉県理学療法士会の各委員会や部局・ブロック活動、そして様々な分野で活躍されている先生方が役員選に立候補され当選されました。そして、県士会内の組織編成も新たにおこなわれ、田中会長の6期目も新しい風が吹き込み新たな試みのスタートとなっている

ように感じます。

また、来年度の第43回日本理学療法士協会関東甲信越ブロック理学療法士学会と第30回千葉県理学療法士学会大会がダブル開催されます！現在、私も第29回千葉県理学療法士学会大会の広報局として活動していますが、記念すべき第30回大会が関ブロとのダブル開催という事で大いに盛り上がることでしょう！

我々ニュース編集部も、会員の皆様に県士会活動をより一層知っていただける様に努力してまいるとともに、来年度の関ブロと第30回大会のダブル開催を盛り上げられる様に努力してまいりたいと思います！

まずは、個人的には第29回大会の広報活動を頑張っていきたいと思います！！

最後になりますが、つたない文章を最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

今回のニュース原稿の締め切りは
令和5年10月31日です！

千葉県理学療法士会は働きやすい職場づくりを応援しています

困ったときは相談窓口(外部)へ

[千葉県理学療法士会外部相談窓口紹介ページ](https://www.chiba-pt.or.jp/pg2188624.html)

<https://www.chiba-pt.or.jp/pg2188624.html>



問い合わせ先

- 千葉県理学療法士会ホームページ
<http://www.chiba-pt.org/>
- 求人広告のお申込・お問い合わせ
chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp
- ニュース編集部
部長 纈 琢 磨
t.kouketsu@asunargroup.jp

※当県士会ニュースの無断転載・引用はかたくお断りいたします

発行人 田 中 康 之

発行 一般社団法人 千葉県理学療法士会
事務局

〒260-0013 千葉市中央区中央1-11-1
千葉中央ツインビル1号館1005号室
Tel 043-301-3065/Fax 043-301-3066
(電話対応の詳細はHP参照)

Mail chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp

編集部 部長 纈 琢 磨

医療法人社団 君津あすなろ会
小見川あすなろクリニック

〒289-0314 千葉県香取市野田280-1
Tel 0478-79-5683/Fax 0478-79-5684
Mail t.kouketsu@asunargroup.jp